

行政専用ChatGPT 「マサルくん」ver3

全国自治体で急拡大し、 約7000回利用の 行政DX専用ChatGPT

東武トップツアーズ株式会社



TOBU

TOURS



ChatGPTの急速な進化で、人類は

- ・AIに仕事を奪われる側
- ・AIを使いこなす側

に分かれて、

格差を生みながら、 平均でGDP 7 %上昇する。

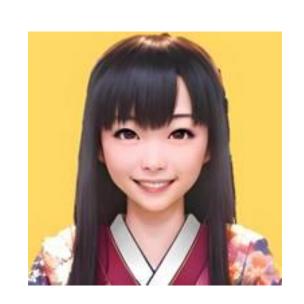




ChatGPT後の最初の入札として注目された 東京都のAI相談事業では

東京都技術審査委員会が 「東武トップツアーズ」を 採択という意外な結果に。

我々は、スタートダッシュで 「AIを使いこなす側」を目指す。



行政専用ChatGPT「マサルくん」



約7000回利用と全国自治体に急拡大した専用ChatGPT



利用サイト https://digital-supporter.net/dxgpt/

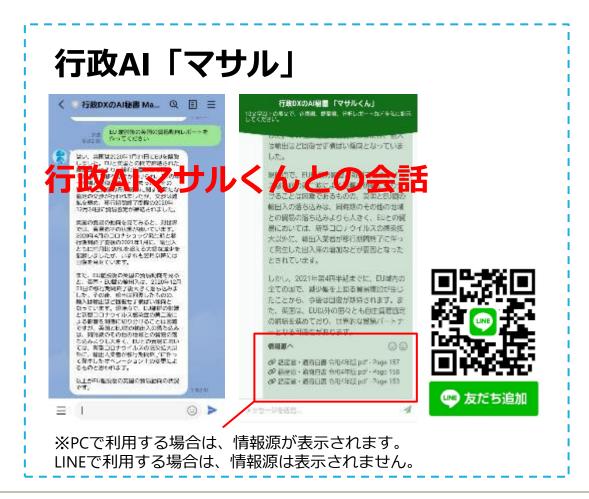
行政専用ChatGPT「マサルくん」②



ChatGPTとは、人間のように自然な対話形式でAIが答えるチャットサービスです。通常版は日本の行政情報が入っていないため、行政用としては使う事が難しいという課題がありました。

日本の行政DXをリードする115自治体などで構成する「デジタル田園都市国家構想応援団」として、行政情報を追加学習した専用のChatGPTをリリース。

自治体ChatGPTは、検討フェーズから実験 的利用フェーズに一気に変化した。



行政専用ChatGPT「マサルくん」③



下記の情報を追加学習した特殊なChatGPT

発行元	公開資料名	ページ総数
総務省	自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画2.0	59
內閣官房	デジタル田園都市国家構想基本方針	187
総務省	総務省関連施策集(デジタル田園都市国家構想)	162
デジタル庁	デジタル社会の実現に向けた重点計画	140
農水省	デジタル社会の形成に向けた中長期計画	44
観光庁	観光DX推進による観光地の再生と高度化に向けて	50
経産省	通商白書令4年版	459
文科省	文部科学白書 令3年11章	10
総務省	AI利活用ガイドライン	84
法務省	デジタル・ガバメント中長期計画	3
厚労省	厚生労働白書	504
国交省	国土交通白書	374
内閣府	防災白書	393
総務省	地方財政白書	183
農水省	食料・農業・農村白書	392
自治体	デジタル田園「地域DX」メニューブック 自治体DXモデル123種	126
合計		3170

Copyright© TOBU TOP TOURS CO., LTD. All Right Reserved.

行政専用ChatGPT「マサルくん」④



個人情報などに関するOpenAIの規約が理由で、 全国の公務員の多くが、通常の無料版ではなく、 公務員専用の有料API版ChatGPT「マサルくん」を利用した

ChatGPTの規約 OpenAl APIのData usage policy

Starting on March 1, 2023, we are making two changes to our data usage and retention policies: OpenAI will not use data submitted by customers via our API to train or improve our models, unless you explicitly decide to share your data with us for this purpose. You can opt-in to share data. Any data sent through the API will be retained for abuse and misuse monitoring purposes for a maximum of 30 days, after which it will be deleted (unless otherwise required by law).

有料のAPIを経由して顧客から送られたデータは、特別にオプトインしない限り、学習に利用しない

ChatGPTの規約を読む限り、 私たち公務員に関しては、 有料版のAPIを使った方が 安心だよね



行政専用ChatGPT「マサルくん」⑤



7



東京ビッグサイトのAI・人工知能EXPO

デジタル田園都市国家構想応援団の行政 専用ChatGPT「マサルくん」を開発し、 東京都子供政策連携室のAI相談事業の事 業総括責任者でもある 村井宗明氏(東武トップツアーズCDO) が自治体のChatGPTの利用状況をプレゼ ン。

また、生成AI研究会、NECのデジタルヒューマン協議会等、様々な会合で話題になり、業界での講演などをしています。

行政専用ChatGPT「マサルくん」⑥



【自治体のAI活用の現状】

- ・ChatGPTが話題になり、各地域の自治体でAIの実証試験が始まる
- ・本格的なAI入札は、東京都の子供・子育て家庭の孤立孤独を予防するための相談システムのみ。こちらは、全国のAI企業・IT企業の中から、東京都技術審査委員会は「東武トップツアーズ株式会社」を採択した。

【マサルくん】

デジ田応援団 1 1 5 自治体用に国の各官公庁データを追加学習したものをリリース。 利用状況は好評。しかし、地方自治体のデータがはいっていない。

【今後のフェーズ】

自治体でのさらなる活用を目指して、自治体のホームページなどからのデータを入れての実 証実験を進めたい。

パターン1、自治体内部での活用実験

パターン2、一部の市民を巻き込んでの活用実験

社内限定 AIのこれまでの日程と開発計画



- 2月 ChatGPTへの注目が爆発的に高まり、デジタルやDXの予算や人材が生成AIへと移行する。
- 3月 東京都がAI活用の事業を公募。全国のAI事業者、IT事業者が注目する中で、 東京都技術審査委員会は「東武トップツアーズ」を選定した。
- 4月 東武トップはAIにおいて、3つの作品をリリースした。
 - ①観光AI「東武あい」・・・東武沿線の観光データをディープラーニング
 - ②行政AI「マサルくん」・・白書などの行政データをディープラーニング
 - ③政治AI「ミノルくん」 ・・4月の統一地方選挙用。無事に候補者が当選して完了。

同じエンジンで学習データを変えただけの姉弟AIだが、利用回数に明暗がわかれた。

- ・観光AI「東武あい」の利用回数は、 700回
- ・行政AI「マサルくん」の利用回数は、7000回

5月10日 社内イノベーターミーティングで社内説明 6月06日 行政AI「マサルくん」の自治体向けの説明会 その後、各支店の営業に、自治体参加者名簿を展開 新作のAIを「紫式部」を投入

6月15日 地域活性化センターでAIの勉強会

8月 CE-spaceとともに研究して、次のバージョンをリリース予定



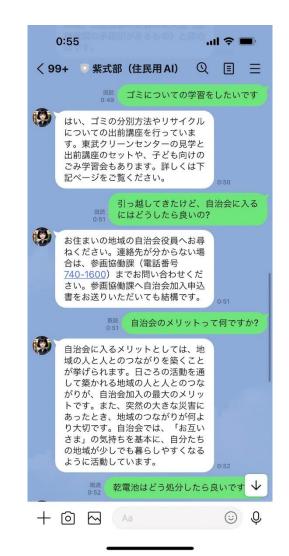


https://digital-supporter.net/prlady/

明日の自治体説明会で新作を発表







https://digital-supporter.net/prlady/

Copyright© TOBU TOP TOURS CO., LTD. All Right Reserved.